

<記載例>

(用紙規格 J I S A 4)



農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書 兼受理通知書

・共有者がいる場合
⇒共有者全員の氏名・持分を記載する。

年 月 日

(あて先) 松戸市農業委員会会長

譲受人 氏名 ○○ ○○ 持分1/2
 (届出者)
 譲渡人 氏名 ○○ ○○

下記により転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届出をします。

1 届出者 (譲受人・譲渡人)の 氏名・住所	届出者	氏名	住所			
	譲受人	○○ ○○ ○○ ○○	松戸市○○○○番地の○ 同 所			
	譲渡人	○○ ○○	松戸市○○○番地の○			
2 土地の所在、地番、 地目及び面積並びに所有者及び耕作者の氏名 住所	土地の所在	地番	地目	面積 (㎡)	土地所有者 氏名 住所	耕作者 氏名 住所
	松戸市○○字○○	○○	田	100	譲渡人と同じ	
	松戸市○○字○○	○○-○	山林	畑	譲渡人と同じ	
	以下余白					
	計 200 ㎡ (田 100 ㎡ 畑 100 ㎡ 採草放牧地 ㎡)					
3 権利を設定、移転しようとする 契約の内容	権利の種類	権利の設定 移転の別	権利の設定 移転の時期	権利の存続 期間	その他	
	・所有権	移転	受理後	永久	売買	
	・賃借権 ・使用貸借権	設定	受理後	○○年		
4 転用計画	転用の目的	宅地 <例>・宅地・駐車場・資材置場・ゴミ置場・道路等				
	転用の時期	工事着工時期	受 年 理 月 後 日			
	転用の目的に係る 事業又は施設の概要	工事完了時期	受 年 理 月 後 日			
5 転用することによって生ずる付近の 農地作物等の被害の防除施設の概要	(1) 被害無し					
	(2) 防除施設 (

現況の欄
⇒登記簿上の地目が農地以外であって、現況が農地の場合のみ記載してください。

・宅地の場合
⇒「住宅の種類」・「棟数」・「延床面積」を記載
 ・宅地以外の場合
⇒転用の目的を記載
 ・敷地拡張の場合
⇒転用の目的(敷地拡張)と記載

※このページは提出不要です。

○ 記載要領

- 記載に当たっては、かい書で鮮明に記入してください。
なお、「譲受人」とは、「転用を行う事業者」であり、「譲渡人」とは、「土地の提供者」です。
- 届出者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地をそれぞれ記載してください。
- 土地の所在等記載欄に余白ができる場合は、記載欄の余白部分の最初の欄に「以下余白」又は「斜線」を表示してください。
- 土地の所在等記載欄に書ききれない場合は、同様の記載欄を作成して、届出書の別紙とし、それぞれ添付し、届出書と別紙をホチキス止めしてください。
- 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。
- 土地区画整理事業区域内で施行中の区域内の場合の土地の表示方法については、従前地番と仮換地の街区番号を併記してください。
記載例 松戸市秋山字○○100番
(松戸市秋山土地区画整理事業施行区域内 ○○街区○号)
- 受理通知書欄の記入は必要ありません。

○ 届出に必要な書類(転用目的別にそれぞれ届出書が必要となります。)

- 本書 1部
- 土地の位置を示す図面 1部
- 土地の全部事項証明書(法務局で発行の3か月以内の原本) 1部
(ただし、原本還付を希望する場合は、原本とその写し 各1部)
- 届出者に代わって届出書を提出する場合の委任状 1部
- 公図(届出地を朱書で表示してください。) 1部

○ その他必要とする書類(各1部)

- 届出に係る農地が、賃貸借の目的となっている場合には、その賃貸借につき農地法第18条第1項(解約)の許可があったことを証する書面
- 土地区画整理事業区域内で施行中の区域内の場合、「仮換地用途変更願」による施行者が発行する証明書
- 土地の登記事項証明書に記載の住所地と現住所地が異なる場合には、住所地の経過を証する書面(住民票等)

○ 受理通知書交付要領

- 受理通知書は、本届出書の写しをもって交付します。

受 理 通 知 書

松戸市農業委員会会長 印

令和 年 月 日付けで届出書の提出があった農地法第5条第1項第6号の規定による上記届出についてはこれを受理し、令和 年 月 日にその効力が生じたので、農地法施行令第10条第2項の規定により通知します。